

2020年7月10日

各位

会社名 クレアホールディングス(株)  
代表者名 代表取締役社長 黒田 高史  
(コード番号 1757 東証第2部)  
問合せ先 取締役 岩崎 智彦  
(Tel. 03-5775-2100)

### 株主による臨時株主総会の招集請求に関するお知らせ

当社は、当社株主から臨時株主総会の招集請求に関する2020年7月9日付の書面を受領いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 請求者の概要

本請求を行った株主は、2019年7月5日発行の第三者割当による新株式、並びに2020年2月21日発行の第三者割当による新株式及び第24回新株予約権の割当先であるオリオン1号投資事業有限責任組合（無限責任組合員：セノーテキャピタル株式会社、代表取締役 岡本武之）であり、当社の総株主の議決権の100分の3以上の議決権を6か月前から引き続き有しているとのことです。

#### 2. 請求の内容

##### (1) 株主総会の目的たる事項

議題1 定款一部変更の件（商号の変更）

（「中小企業ホールディングス株式会社」への商号の変更）

議題2 取締役6名選任の件

（候補者：岡本武之、前田修、齋藤雅彦、風間強司、木村学、星野和也）

##### (2) 招集の理由

以下の提案の理由につきましては、本株主提案に係る2020年7月9日付書面の記載を、一切の変更を加えずに転記したものであります。

ここ数年、貴社の業績は連続赤字の状態にある中、現在新型コロナ対策商品の販売等で社会貢献すると同時に業績拡大を図っている状況ですが、現在の貴社には足元の業績回復策と持続性のある企業価値向上策の二つが必要不可欠であると考えます。よって、足元の業績回復策として株式会社ジールコスメティックス及びオンドグループ（株式会社オンド、株式会社フォーシーズ、健康美人研究所株式会社等）との関係強化を提案致します。また、持続性のある企業価値向上策として、そして同時に新たな社会貢献を実現するべく「中小企業ホールディングスプロジェクト」を貴社における新たな成長の主軸とすることをご提案致します。

日本は先進国の中でも中小企業の数が多くその割合も高いと言われております。中でも戦後の第一次ベビーブームによる団塊の世代の経営者が多く、その多くが抱える後継者不足等の事業継承の問題は社会問題の一つとなっており、団塊の世代が70歳を超えてきている中でこの度の新型コロナウイルス感染拡大に起因する日本経済や国民生活への打撃により、中小企業はさらなる窮地に立たされています。このような状況の下で、後継者問題を抱える企業だけでなくポテンシャルや意欲があっても戦うことが出来ずにいる多くの中小企業を貴社グループの一員として迎え入れ、株式交換を中心とした手法を活

用しホールディングスの下に意欲ある中小企業が結集しグループ全体での協力体制を構築することで、単なる事業売却のM&Aではなく、資金や人材の効率的な運用、事業シナジーの活用、間接部門の効率化等、多くのメリットを生み出すことが可能となり、資金調達力、人材、ビジネスネットワーク、株式の流動性等、中小企業が抱える様々な問題の解決策となり得ると考えます。また同時に、グループ傘下に複数の魅力的な中小企業が加わることで、貴社グループとして事業規模及び収益拡大に繋がり持続性のある企業価値向上を実現することができます。今こそ、日本の中小企業が力を取り戻すための一助となるべく、できる限り多くの中小企業をグループに迎え入れ、共に戦い、共に成長していくことを目指すべきと考え「中小企業ホールディングスプロジェクト」をここに提案致します。

上記の取り組みをより分かり易いものとするために、この機会に貴社の社名を「中小企業ホールディングス株式会社」と改めることを提案致します。

取締役候補者の選任については、「中小企業ホールディングスプロジェクト」の実現と貴社の業績回復の二つを同時に達成させるために必要な人員を取締役として招聘することで、貴社の着実な業績回復の可能性が飛躍的に高まると考えられることから、ご提案するものです。全候補者が、「中小企業ホールディングスプロジェクト」による社会貢献の実現を願い、取締役候補者になることを承諾しております。また、足元の業績回復策の一つとして本請求に係る議案が可決された場合には、前田修氏と風間強司氏は貴社グループ会社と株式会社ジールコスメティックス、並びに株式会社オンドのグループ会社による新商品の開発・販売等に意欲的に取り組む意向を有しており、貴社の業績回復のための強力なパートナーシップが構築できると考えております。

以上のことから早期に貴社の業績回復の実現を達成し、さらなる社会貢献を実現し同時に企業価値を向上させることが、株主の皆様の利益に繋がるものと考え、これらの議案を早急に付議すべく、臨時株主総会の開催を請求することに致しました。

### 3. 本請求への当社の対応方針

本請求に対する当社の考え方及び対応の方針につきましては、本請求の内容を検討の上、決定次第、すみやかにお知らせいたします。

以上